

## 第 1 回グローバル COE 国際シンポジウム

Global COE Report 2

### The 1st International Sport Science Symposium on “Active Life”

宮下政司、曹振波、中田大貴

Masashi Miyashita, Cao Zhen-Bo, Hiroki Nakata

早稲田大学スポーツ科学学術院

Faculty of Sport Sciences, Waseda University

スポーツ科学研究, 7, 2-3, 2010 年, 受付日:2010 年 1 月 6 日, 受理日:2010 年 1 月 6 日

2009 年 11 月 8 日(日)、早稲田大学国際会議場・井深大記念ホールにて、早稲田大学グローバル COE 国際シンポジウム「The 1st International Sport Science Symposium on “Active Life”」を開催した。このシンポジウムは、国際的に活躍できる若手研究者の育成および国際的に卓越した教育研究拠点の形成を図る大事な事業であり、事業の推進にあたり、海外の提携校 4 校より研究者をお招きした。まず、開催にあたり白井克彦早稲田大学総長より挨拶があり、次に村岡功スポーツ科学学術院長が開会の辞を述べられた。続いて、北川薫中京大学学長より祝辞をいただいた。その後、4 名の招待講演者による基調講演および 2 名の本学教員による特別講演と続き、最後に海外提携校との箇所間協定の調印式が行われた。スポーツ科学の国際ネットワークの構築のためや今後の共同研究を見据え、学生・教員にとって活発な討論の場となった。

#### 1. 学術講演

講演者および講演内容は以下のとおりであった。  
(各々の発表内容は、別掲)

##### 【Keynote lecture I】

Interleukin-6 System and Exercise

Myra Nimmo

School of Sport, Exercise and Health Sciences,  
Loughborough University, United Kingdom

##### 【Keynote lecture II】

Seeing muscle damage and regeneration from the inside out - Effects of Dystrophin, Transmembrane proteins, ECM proteins in skeletal muscle

Ma Xindong<sup>1</sup>, Zhou Yue<sup>2</sup>, Li Junping<sup>2</sup>, Zhang Xin<sup>3</sup>, Wang Ruiyuan<sup>2</sup>

<sup>1</sup> Division of Sport Science and Physical Education, Tsinghua University, China

<sup>2</sup> Beijing Sport University, China

<sup>3</sup> Department of Material Science and Engineering, Tsinghua University, China

##### 【Keynote lecture III】

Social Marketing Approach to Active Life

Joon-Ho Kang

Department of Physical Education, Seoul National University, Korea

##### 【Keynote lecture IV】

Segment-interaction and its relevance to muscle injury during sprint running

Yu Liu

School of Kinesiology, Shanghai University of Sport, China

##### 【Special lecture I】

International trends in sport management research

Munehiko Harada

Faculty of Sports Sciences, Waseda University, Japan

## 【Special lecture II】

Biomechanics: Analysis of Human Movements -  
Shoulder movements and impingement-

Toshimasa Yanai

Faculty of Sports Sciences, Waseda University, Japan

## 2. 箇所間協定調印式

講演後には、4 校の海外提携校と早稲田大学との箇所間協定の調印式が行われた。この協定により、国際的な教育・研究交流の機会を与えられ、実際に学生や教員による交流が始まる。英国ラフバラ大学の Nimmo 教授は「この協定をもとに積極的な交流を期待したい」と語られた。本学にとって箇所間協定を正式に結んだ著名な4つの大学は、今後のプロジェクト遂行における重要な教育・研究協力機関となるた

め、相互理解をさらに深め連携してくことを願いたい(写真1)。

今回は、2010年3月6日(土)、早稲田大学国際会議場・井深大記念ホールにて、早稲田大学グローバル COE 第2回国際シンポジウムが開催される。さらなる国際間のネットワーク構築のために、ドイツ、カナダ、台湾、中国より研究者を招聘し、シンポジウム最後には箇所間協定の調印式が行われることになっている。また、第2回国際シンポジウムでは、本年度の研究発表の場とし、本学グローバル COE プログラム登録学生による、ポスター発表も実施される。最後に、早稲田大学グローバル COE プログラムの主役は“学生”であり、研究を円滑に進められるよう支援システムの構築を目指したい。



写真1. 早稲田大学グローバル COE 第1回国際シンポジウム終了後、提携校の先生方を囲んで記念撮影